

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.283】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

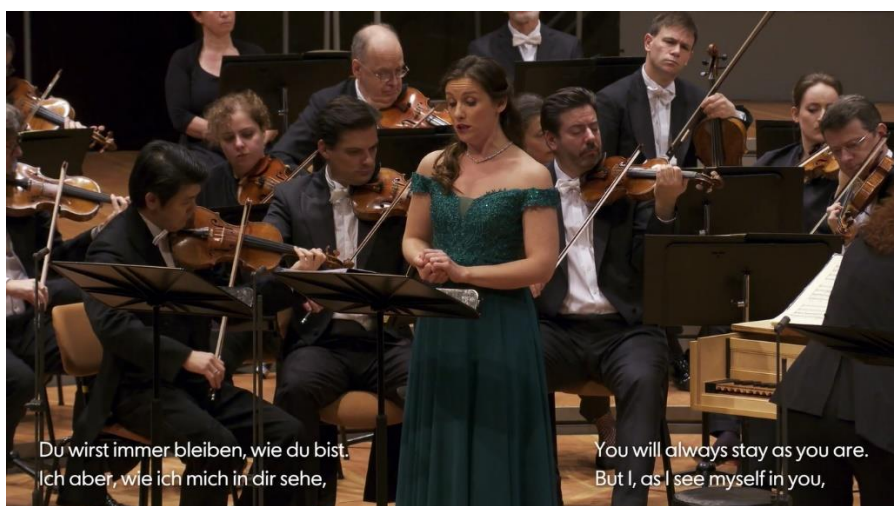
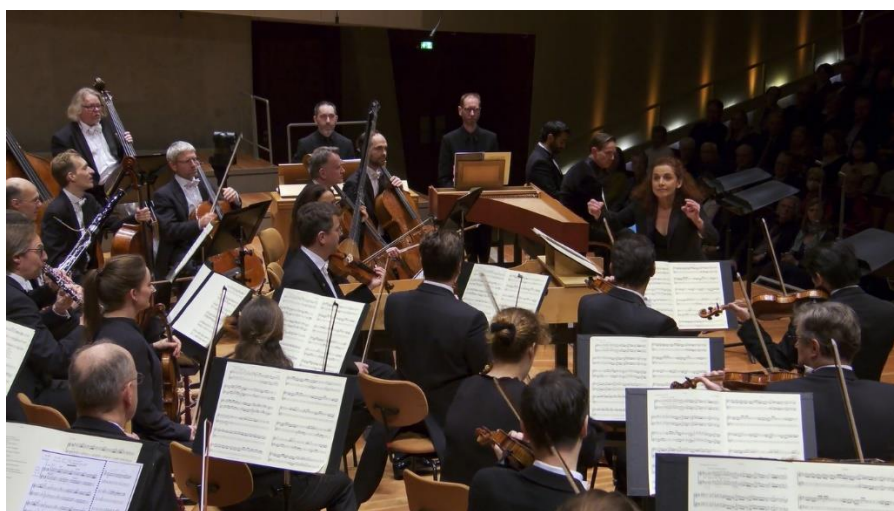
作曲家：ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル

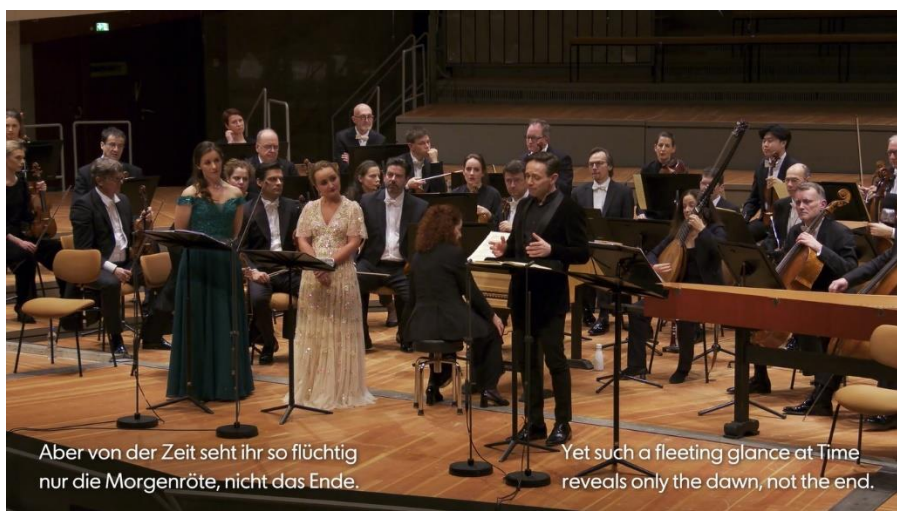
曲名：オラトリオ《時と悟りの勝利》HWV 46a

演奏：エマニュエル・アーム指揮ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54504>

2023年3月12日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。





ソリスト陣は以下のとおりです。

エルサ・ブノワ(ソプラノ/美)

ユリア・レージネヴァ(ソプラノ/快樂)

イエスティン・デイヴィス(カウンターテノール/悟り)

アニーチョ・ゾルジ・ジュスティニアニ(テノール/時)

今回も PC 経由で再生してみます。

今回も、Brooklyn DAC+に仮想アースの Crystal E が、スピーカーケーブルの途中と DA-3000 に自作の仮想アースが使用されています。さらに、PC の USB ポートにも自作の仮想アースが使用されています。また、仮想アース Crystal Ep の導入(7)で報告したように Crystal EpY を Sonica DAC のアース端子に接続してみました。

今回も、再生経路の仮想アースに加えて、電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(17)で報告した LAN ケーブルへの NRF-005T の適用を行っており、BPODCH の再生時には、ルーター/スイッチングハブ間およびスイッチングハブ/PC 間の LAN ケーブルへの処理が関係しており、さらに電磁波吸収テープ NRF-005T の導入(18)で報告した PC から Sonica DAC までの USB ケーブルや SDIF 伝送のクロックケーブルと BNC デジタルケーブルも NRF-005T の処理を行っています。なお、今回からアンプとスピーカーの間にスピーカーアキュライザー SPA-7 を介在させています。

2 時間に及ぶ長丁場のオラトリオです。アイムは古楽、とりわけヘンデルを得意としており、切れのよい指揮でリードしています。アンサンブルは、通常のベルリンフィルのメンバーに加えて、チェンバロ、オルガン、アーチリュート、ブロックフレーテなども加わっており、アイム自身のチェンバロの弾き振りも見せています。

演奏では、ソプラノ二人とカウンターテノールが並び立つという珍しい場面もあります。ベルリンフィルのアンサンブルはヴィブラートを押えて、しっかり古楽アンサンブルの雰囲気を出しています。古楽器の質感もしっかり出ていますし、4 人のソリストもヘンデルらしいドラマティックな歌唱を聴かせます。お馴染みのソプラノが切々と歌

う「私を泣かせてください。」のARIAも聴かせどころです。
このように、一連の仮想アースと NRF-005T に加えて、スピーカーアキュライザーの導入により、長丁場のオラトリオのいろいろな場面の多様な表現への対応が一層可能になっています。

以上